

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】令和 2 年 8 月 27 日 (2020.8.27)

【公表番号】特表 2019-528017 (P2019-528017A)
 【公表日】令和 1 年 10 月 3 日 (2019.10.3)
 【年通号数】公開・登録公報 2019-040
 【出願番号】特願 2019-507319 (P2019-507319)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 19/126 (2014.01)
 H 0 4 N 19/136 (2014.01)
 H 0 4 N 19/176 (2014.01)
 H 0 4 N 19/597 (2014.01)
 H 0 4 N 19/463 (2014.01)

【 F I 】

H 0 4 N 19/126
 H 0 4 N 19/136
 H 0 4 N 19/176
 H 0 4 N 19/597
 H 0 4 N 19/463

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 7 月 15 日 (2020.7.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ビデオデータの現在ブロックを復号する方法であって、

前記現在ブロックの 1 つまたは複数の近隣のブロックを識別することと、前記近隣のブロックの各々は前記現在ブロックの時空間的近隣内に位置し、前記時空間的近隣は、前記現在ブロックに隣接して位置する 1 つまたは複数の空間的に近隣のブロック、および前記現在ブロックに関連付けられた視差ベクトルによって識別された時間的に近隣のブロックを含む、

前記 1 つまたは複数の近隣のブロックに関連付けられた 1 つまたは複数の対応するパラメータ値に基づくパラメータ値を取得することと、前記パラメータ値を取得することは、前記 1 つまたは複数の近隣のブロックに関連付けられた 1 つまたは複数の輝度値に基づいて平均輝度値を決定することと、前記平均輝度値に基づいて前記取得されたパラメータ値としてスケーリングパラメータ値を決定することを含む、

前記スケーリングパラメータ値を使用して前記現在ブロックに関連付けられた残差データのルミナンスサンプルをスケーリングすることによって、前記ビデオデータの前記現在ブロックを復号することと、
 を備える方法。

【請求項 2】

前記取得されたパラメータ値を使用して前記現在ブロックに関連付けられた残差データのルミナンスサンプルをスケーリングすることは、前記スケーリングパラメータ値を使用して前記現在ブロックの残差データの変換ドメインサンプルをスケーリングすることを備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記取得されたパラメータ値を使用して前記現在ブロックに関連付けられた残差データのルミナンスサンプルをスケーリングすることは、前記スケーリングパラメータ値を使用して前記現在ブロックの残差データのピクセルドメインサンプルをスケーリングすることを備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

ビデオデータの現在ブロックを符号化する方法であって、

前記現在ブロックの 1 つまたは複数の近隣のブロックを識別することと、前記近隣のブロックの各々は前記現在ブロックの時空間的近隣内に位置し、前記時空間的近隣は、前記現在ブロックに隣接して位置する 1 つまたは複数の空間的に近隣のブロック、および前記現在ブロックに関連付けられた視差ベクトルによって識別された時間的に近隣のブロックを含む、

前記 1 つまたは複数の近隣のブロックに関連付けられた 1 つまたは複数の対応するパラメータ値に基づくパラメータ値を取得することと、前記パラメータ値を取得することは、前記 1 つまたは複数の近隣のブロックに関連付けられた 1 つまたは複数の輝度値に基づいて平均輝度値を決定することと、前記平均輝度値に基づいて前記取得されたパラメータ値としてスケーリングパラメータ値を決定することを含む、

前記取得されたスケーリングパラメータ値を使用して前記現在ブロックに関連付けられた残差データのルミナンスサンプルをスケーリングすることによって、前記ビデオデータの
前記現在ブロックを符号化することと、

を備える方法。

【請求項 5】

前記取得されたパラメータ値を使用して前記現在ブロックに関連付けられた残差データのルミナンスサンプルをスケーリングすることは、前記スケーリングパラメータ値を使用して前記現在ブロックの残差データの変換ドメインサンプルをスケーリングすることを備える、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 6】

前記取得されたパラメータ値を使用して前記現在ブロックに関連付けられた残差データのルミナンスサンプルをスケーリングすることは、前記スケーリングパラメータ値を使用して前記現在ブロックの残差データのピクセルドメインサンプルをスケーリングすることを備える、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 7】

ビデオデータを復号するための装置であって、

前記ビデオデータの現在ブロックの 1 つまたは複数の近隣のブロックを識別するための手段と、前記近隣のブロックの各々は前記現在ブロックの時空間的近隣内に位置し、前記時空間的近隣は、前記現在ブロックに隣接して位置する 1 つまたは複数の空間的に近隣のブロック、および前記現在ブロックに関連付けられた視差ベクトルによって識別された時間的に近隣のブロックを含む、

前記ビデオデータの前記現在ブロックに関連付けられた前記 DV によって指される前記 1 つまたは複数の近隣のブロックに関連付けられた 1 つまたは複数の対応するパラメータ値に基づくパラメータ値を取得するための手段と、前記パラメータ値を取得することは、前記 1 つまたは複数の近隣のブロックに関連付けられた 1 つまたは複数の輝度値に基づいて平均輝度値を決定することと、前記平均輝度値に基づいて前記取得されたパラメータ値としてスケーリングパラメータ値を決定することを含む、

前記取得されたスケーリングパラメータ値を使用して前記現在ブロックに関連付けられた残差データのルミナンスサンプルをスケーリングすることによって、前記ビデオデータの
前記現在ブロックを復号するための手段と、

を備える装置。

【請求項 8】

前記取得されたパラメータ値を使用して前記現在ブロックに関連付けられた残差データ

のルミナンスサンプルをスケーリングすることは、前記スケーリングパラメータ値を使用して前記現在ブロックの残差データの変換ドメインサンプルをスケーリングすることを備える、請求項 7 に記載の装置。

【請求項 9】

前記取得されたパラメータ値を使用して前記現在ブロックに関連付けられた残差データのルミナンスサンプルをスケーリングすることは、前記スケーリングパラメータ値を使用して前記現在ブロックの残差データのピクセルドメインサンプルをスケーリングすることを備える、請求項 7 に記載の装置。

【請求項 10】

ビデオデータを符号化する装置であって、

前記ビデオデータの現在ブロックの 1 つまたは複数の近隣のブロックを識別するための手段と、前記近隣のブロックの各々は前記現在ブロックの時空間的近隣内に位置し、前記時空間的近隣は、前記現在ブロックに隣接して位置する 1 つまたは複数の空間的に近隣のブロック、および前記現在ブロックに関連付けられた視差ベクトルによって識別された時間的に近隣のブロックを含む、

前記ビデオデータの前記現在ブロックに関連付けられた前記 DV によって指される前記 1 つまたは複数の近隣のブロックに関連付けられた 1 つまたは複数の対応するパラメータ値に基づくパラメータ値を取得するための手段と、前記パラメータ値を取得することは、前記 1 つまたは複数の近隣のブロックに関連付けられた 1 つまたは複数の輝度値に基づいて平均輝度値を決定することと、前記平均輝度値に基づいて前記取得されたパラメータ値としてスケーリングパラメータ値を決定することを含む、

前記取得されたスケーリングパラメータ値を使用して前記現在ブロックに関連付けられた残差データのルミナンスサンプルをスケーリングすることによって、前記ビデオデータの前記現在ブロックを符号化するための手段と、

を備える装置。

【請求項 11】

前記取得されたパラメータ値を使用して前記現在ブロックに関連付けられた残差データのルミナンスサンプルをスケーリングすることは、前記スケーリングパラメータ値を使用して前記現在ブロックの残差データの変換ドメインサンプルをスケーリングすることを備える、請求項 10 に記載の装置。

【請求項 12】

前記取得されたパラメータ値を使用して前記現在ブロックに関連付けられた残差データのルミナンスサンプルをスケーリングすることは、前記スケーリングパラメータ値を使用して前記現在ブロックの残差データのピクセルドメインサンプルをスケーリングすることを備える、請求項 10 に記載の装置。

【請求項 13】

前記装置は、デスクトップコンピュータ、ノートブックコンピュータ、タブレットコンピュータ、セットトップボックス、電話ハンドセット、テレビ、カメラ、ディスプレイデバイス、デジタルメディアプレイヤー、ビデオゲーム機、またはビデオストリーミングデバイスである、請求項 7 ～ 12 のうちのいずれかに記載の装置。

【請求項 14】

前記装置は、ワイヤレスハンドセット、集積回路、または集積回路のセットに統合される、請求項 7 ～ 12 のうちのいずれかに記載の装置。

【請求項 15】

命令で符号化された非一時的コンピュータ可読記憶媒体であって、前記命令は、実行されると、デバイスの処理回路に、請求項 1 ～ 6 のうちのいずれかに記載の方法を実行させる、非一時的コンピュータ可読記憶媒体。